

福岡県の経済動向

(数値は2025年9月時点の公表値を参照)

福岡県の景気 | 回復基調

福岡県の9月時点での景気については、生産活動が回復しており、個人消費も回復しています。全体としては、回復基調にあります。

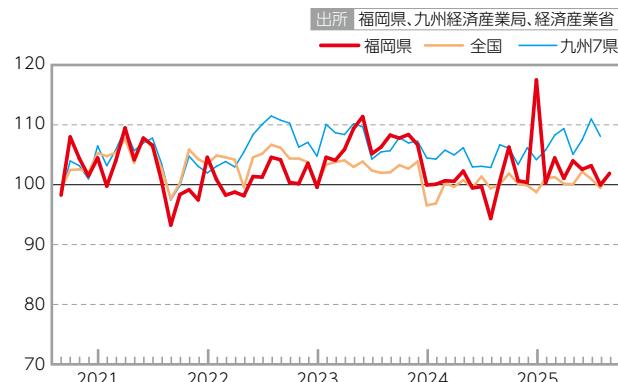
1.生産活動 | 回復している

9月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月を1.9ポイント上回る103.0となりました。

主要業種では、「はん用・生産用機械」「輸送機械」が前月を下回りましたが、「鉄鋼」「食料品・たばこ」は前月を上回りました。

全体としては回復しています。

■福岡県の鉱工業生産指数(季節調整済、2020年=100)



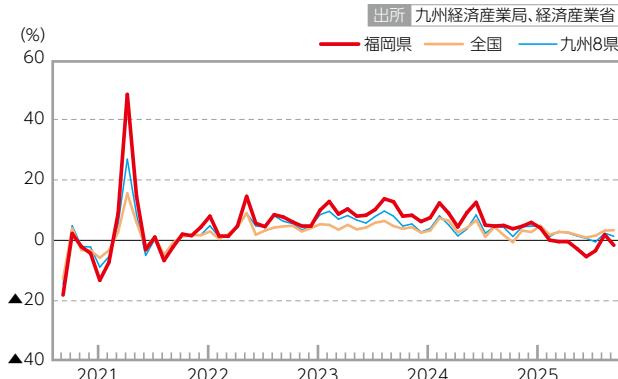
2.個人消費 | 回復している

9月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比1.6%減の約588億円となりました。

また、新車登録台数は前年同月比4.9%減の16,033台、コンビニエンスストア販売額は、同0.9%増の約465億円となりました。

全体としては、回復しています。

■福岡県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■福岡県の新車登録台数(前年比)





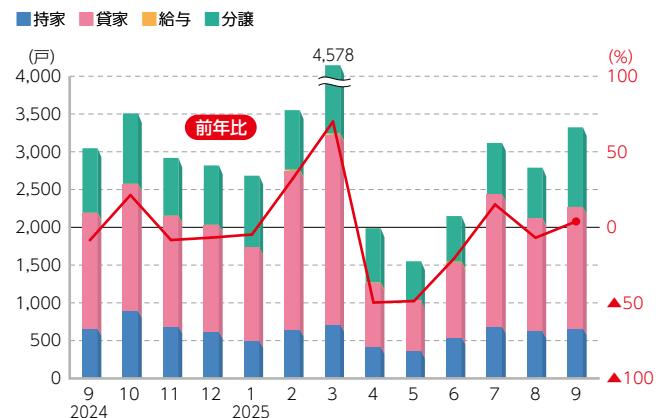
3.住宅建設 | 2カ月振りに前年を上回る

9月の新設住宅着工戸数は、前年同月比8.1%増の3,350戸となりました。

項目別では、「持家」「貸家」「分譲」いずれも前年を上回りました。

■福岡県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



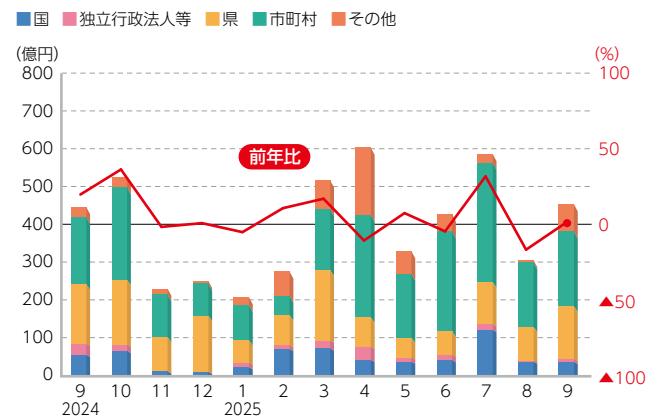
4.公共工事 | 2カ月振りに前年を上回る

9月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比2.1%増の約460億円となりました。

発注者別では、「国」「独立行政法人等」「県」「市町村」「その他」が前年を下回りましたが、「市町村」「その他」は前年を上回りました。

■福岡県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



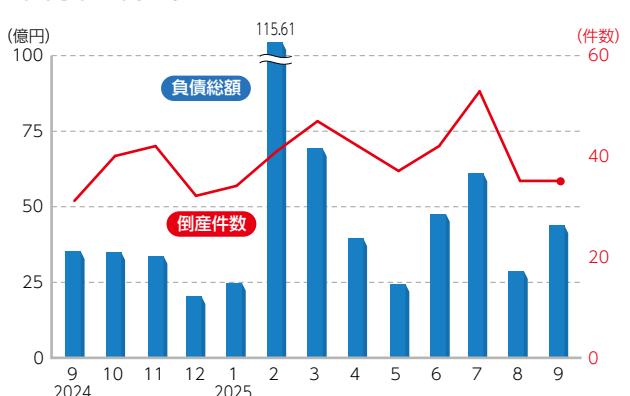
5.企業倒産 | 負債総額は2カ月振りに前年を上回る

9月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比4件増の35件、負債総額が同24.9%増の約45億円となりました。

負債総額1億円以上の企業は、茶加工・販売、内装工事、折箱製造販売など9社でした。

■福岡県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



熊本県の経済動向

(数値は2025年9月時点の公表値を参照)

熊本県の景気 | 回復基調

熊本県の9月時点での景気については、生産活動は高水準が続き、個人消費は回復しています。全体としては、回復基調にあります。

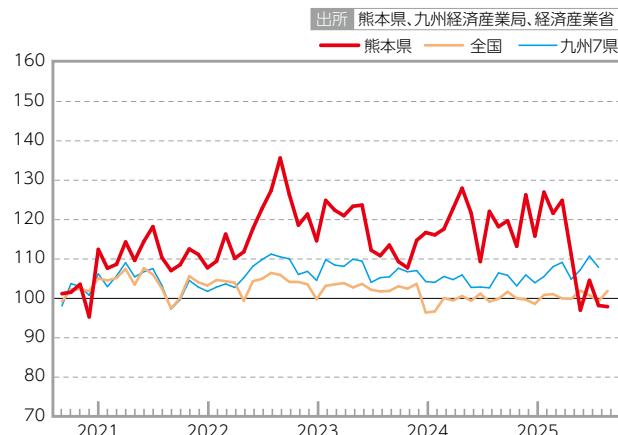
1.生産活動 | 高水準続く

9月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月を0.3ポイント下回る99.2となりました。

主要業種では、「はん用・生産用機械」「輸送機械」が前月を上回りましたが、「電子部品・デバイス」「食料品・たばこ」は前月を下回りました。

全体としては、高水準が続いています。

■熊本県の鉱工業生産指数(季節調整済、2020年=100)



2.個人消費 | 回復している

9月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比3.7%増の約140億円となりました。

また、新車登録台数は前年同月比9.2%増の6,539台、コンビニエンスストア販売額は、同1.5%増の約150億円となりました。

全体としては、回復しています。

■熊本県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■熊本県の新車登録台数(前年比)





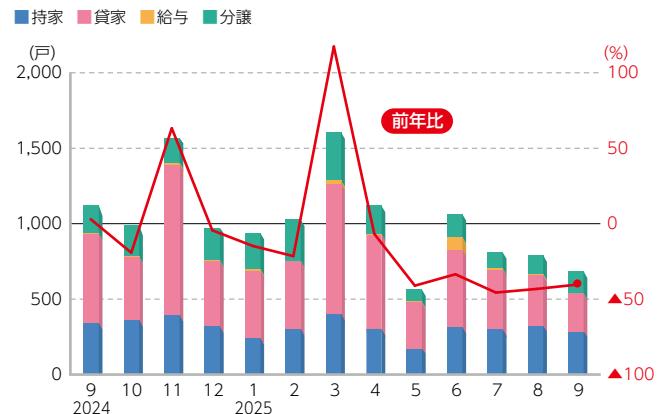
3.住宅建設 | 6カ月連続で前年を下回る

9月の新設住宅着工戸数は、前年同月比39.0%減の695戸となりました。

項目別では、「持家」「貸家」「分譲」いずれも前年を下回りました。

■熊本県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



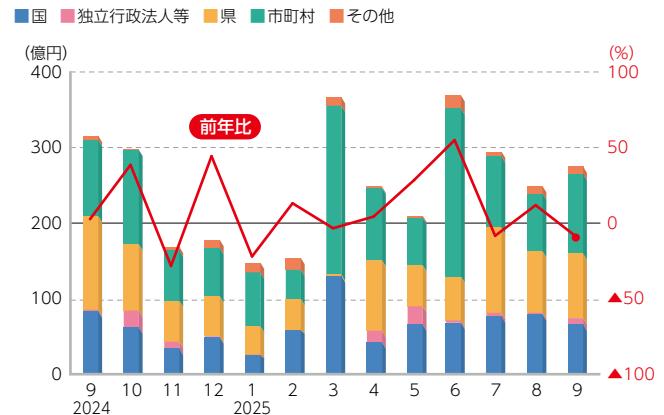
4.公共工事 | 2カ月振りに前年を下回る

9月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比9.7%減の約280億円となりました。

発注者別では、「独立行政法人等」「市町村」「その他」は前年を上回りましたが、「国」「県」が前年を下回りました。

■熊本県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



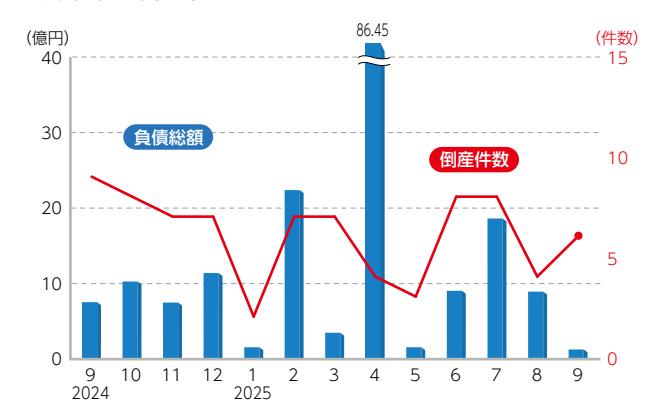
5.企業倒産 | 低水準続く

9月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比3件減の6件、負債総額は同83.1%減の約1億円となりました。

負債総額1億円以上の企業は、ありませんでした。

■熊本県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



長崎県の経済動向

(数値は2025年9月時点の公表値を参照)

長崎県の景気 持ち直し基調

長崎県の9月時点での景気については、生産活動は回復しており、個人消費は持ち直しています。全体としては、持ち直しています。

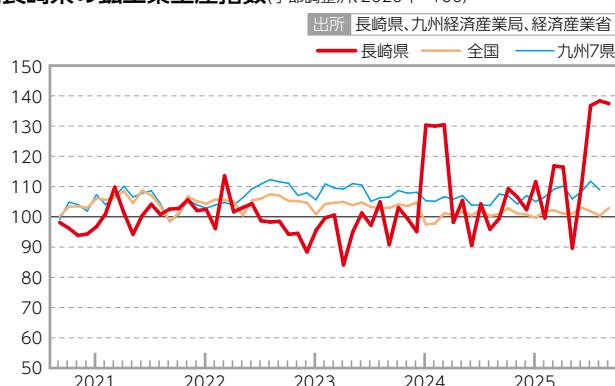
1.生産活動 回復している

9月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月を0.9ポイント下回る138.0となりました。

主要業種では、「はん用・生産用機械」「輸送機械」「食料品」は前月を上回りましたが、「電子部品・デバイス」は前月を下回りました。

全体としては、回復しています。

■長崎県の鉱工業生産指数(季節調整済、2020年=100)



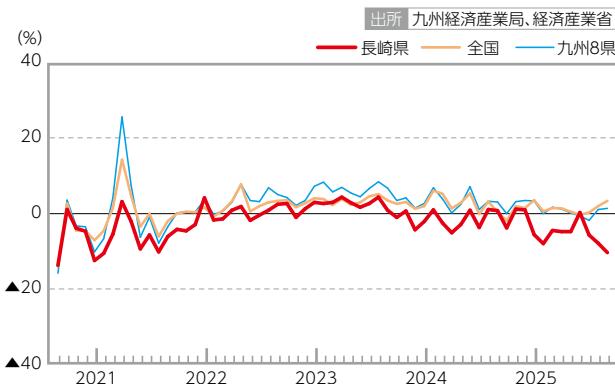
2.個人消費 持ち直している

9月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比9.1%減の約74億円となりました。

また、新車登録台数は前年同月比2.6%減の3,456台、コンビニエンスストア販売額は、同0.5%減の約97億円となりました。

全体としては、持ち直しています。

■長崎県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■長崎県の新車登録台数(前年比)



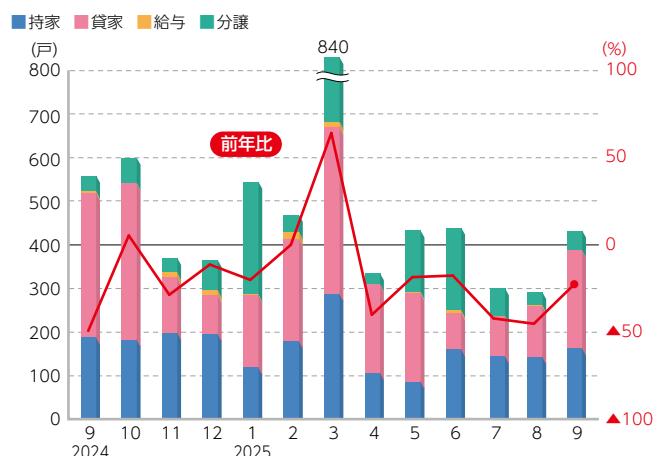
3.住宅建設 | 6カ月連続で前年を下回る

9月の新設住宅着工戸数は、前年同月比22.5%減の440戸となりました。

項目別では、「分譲」が前年を上回りましたが、「持家」「貸家」は前年を下回りました。

■長崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



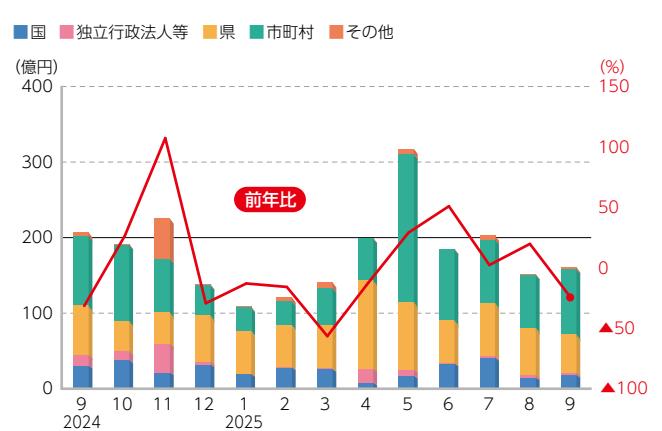
4.公共工事 | 5カ月振りに前年を下回る

9月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比22.1%減の約164億円となりました。

発注者別では、「国」「独立行政法人等」「県」「市町村」「その他」いずれも前年を下回りました。

■長崎県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 低水準続く

9月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比2件減の2件、負債総額が同88.7%減の約1億円となりました。

負債総額1億円以上の企業は、ありませんでした。

■長崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



佐賀県の経済動向

(数値は2025年9月時点の公表値を参照)

佐賀県の景気 持ち直し基調

佐賀県の9月時点での景気については、生産活動は弱含んでおり、個人消費は持ち直しています。全体としては、持ち直し基調にあります。

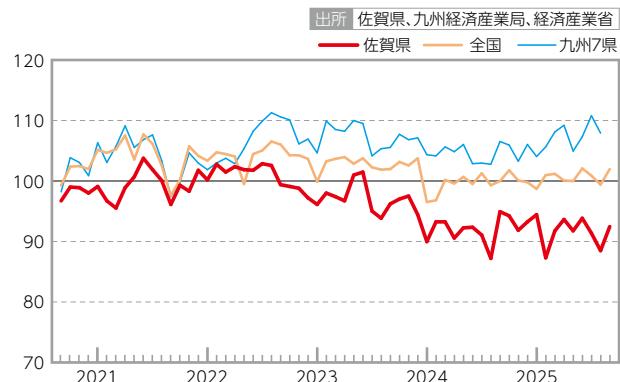
1.生産活動 弱含んでいる

9月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月を4.0ポイント上回る93.6となりました。

主要業種では、「電気機械」「電子部品・デバイス」「化学」「食料品」のいずれも前月を上回りました。

全体としては、弱含んでいます。

■佐賀県の鉱工業生産指数(季節調整済、2020年=100)



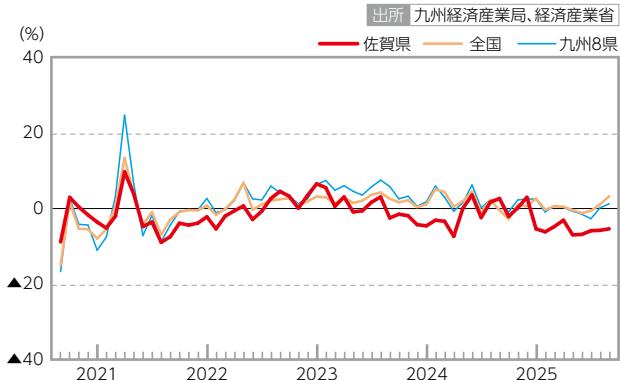
2.個人消費 持ち直している

9月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比5.1%減の約48億円となりました。

また、新車登録台数は前年同月比11.6%減の2,408台、コンビニエンスストア販売額は、同1.0%減の約68億円となりました。

全体としては、持ち直しています。

■佐賀県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■佐賀県の新車登録台数(前年比)





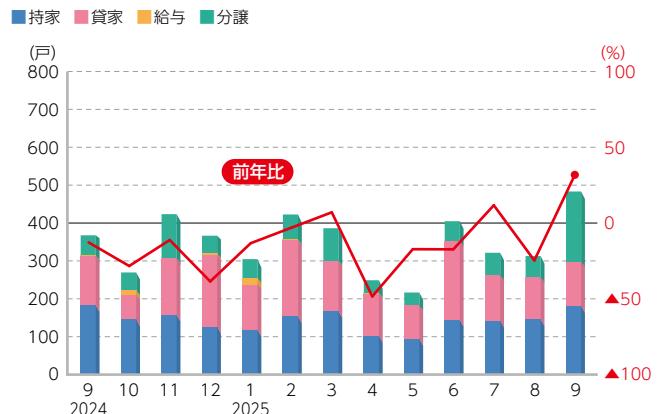
3.住宅建設 | 2カ月振りに前年を上回る

9月の新設住宅着工戸数は、前年同月比31.5%増の493戸となりました。

項目別では、「持家」「貸家」は前年を下回りましたが、「分譲」が前年を上回りました。

■佐賀県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



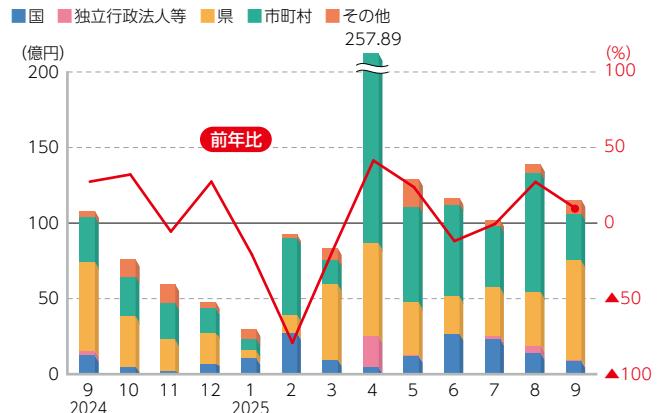
4.公共工事 | 2カ月連続で前年を上回る

9月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比6.7%増の約117億円となりました。

発注者別では、「国」「独立行政法人等」が前年を下回りましたが、「県」「市町村」「その他」は前年を上回りました。

■佐賀県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



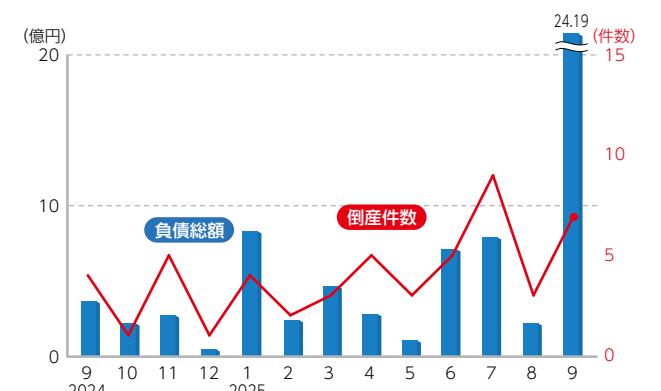
5.企業倒産 | 低水準ながら増加

9月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比3件増の7件、負債総額は同6.4倍増の約24億円となりました。

負債総額1億円以上の企業は、蒲鉾製造、衣料品小売、電気通信工事など5社でした。

■佐賀県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



大分県の経済動向

(数値は2025年9月時点の公表値を参照)

大分県の景気 | 回復基調

大分県の9月時点での景気については、生産活動は回復しており、個人消費は回復しています。全体としては、回復基調にあります。

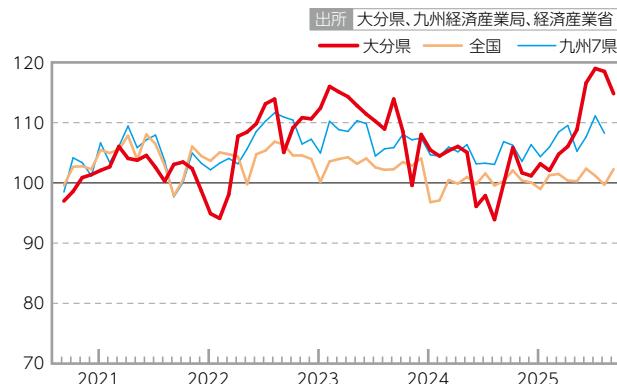
1.生産活動 | 回復している

9月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月を3.7ポイント下回る115.8となりました。

主要業種では、「電子部品・デバイス」が前月を上回りましたが、「鉄鋼」「はん用・生産用・業務用機械」「化學・石油製品」は前月を下回りました。

全体としては、回復しています。

■大分県の鉱工業生産指標(季節調整済、2020年=100)



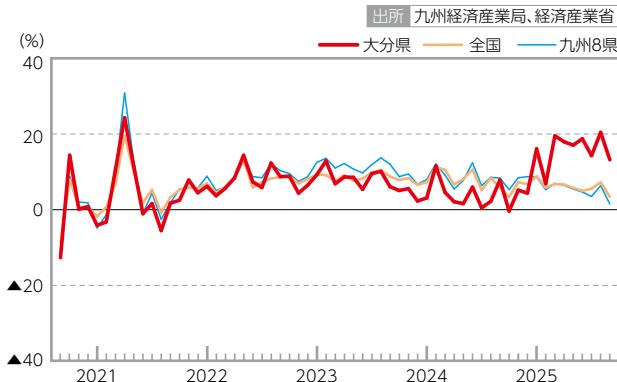
2.個人消費 | 回復している

9月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比13.1%増の約94億円となりました。

また、新車登録台数は前年同月比5.5%減の3,685台、コンビニエンスストア販売額は、同0.3%増の約91億円となりました。

全体としては、回復しています。

■大分県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■大分県の新車登録台数(前年比)





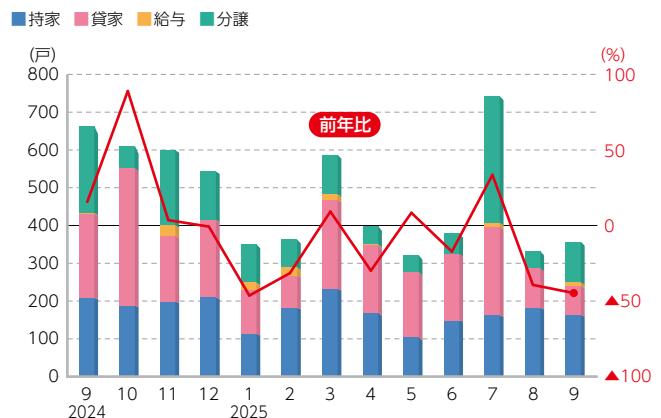
3.住宅建設 | 2カ月連続で前年を下回る

9月の新設住宅着工戸数は、前年同月比45.9%減の363戸となりました。

項目別では、「持家」「貸家」「分譲」いずれも前年を下回りました。

■大分県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



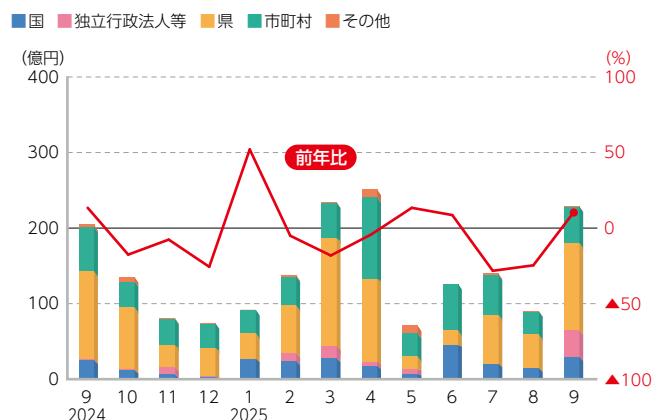
4.公共工事 | 3カ月振りに前年を上回る

9月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比12.2%増の約232億円となりました。

発注者別では、「市町村」「その他」が前年を下回りましたが、「国」「独立行政法人等」「県」は前年を上回りました。

■大分県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 低水準続く

9月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月と同水準の8件、負債総額は同56.3%増の約16億円となりました。

負債総額1億円以上の企業は、半導体めっき加工、業務用冷凍冷蔵庫製造の2社でした。

■大分県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



宮崎県の経済動向

(数値は2025年9月時点の公表値を参照)

宮崎県の景気 持ち直し基調

宮崎県の9月時点での景気については、生産活動は緩やかに持ち直しており、個人消費は持ち直しています。全体としては、持ち直し基調にあります。

1.生産活動 緩やかに持ち直している

9月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月を2.5ポイント上回る81.9となりました。

主要業種では、「化学」「電気・情報通信機械」は前月を下回りましたが、「電子部品・デバイス」「食料品」は前月を上回りました。

全体としては、緩やかに持ち直しています。

■宮崎県の鉱工業生産指数(季節調整済、2015年=100)



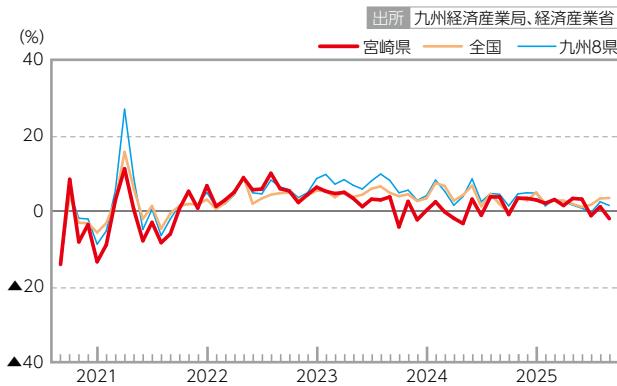
2.個人消費 持ち直している

9月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比2.1%減の約56億円となりました。

また、新車登録台数は前年同月比7.9%減の2,895台、コンビニエンスストア販売額は、同1.8%増の約84億円となりました。

全体としては、持ち直しています。

■宮崎県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■宮崎県の新車登録台数(前年比)

出所 日本自動車販売協会連合会 全国新車登録車協会連合会





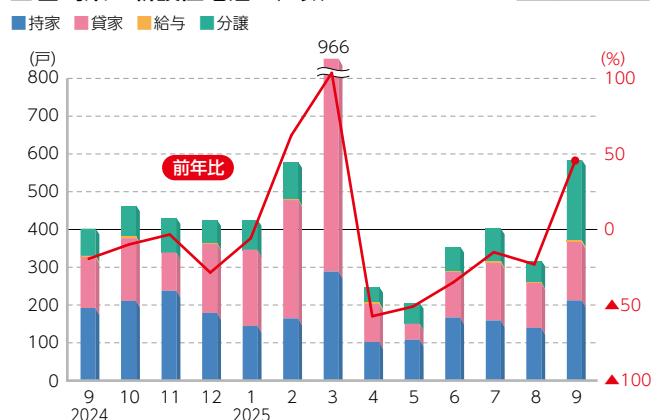
3.住宅建設 6カ月振りに前年を上回る

9月の新設住宅着工戸数は、前年同月比47.8%増の594戸となりました。

項目別では、「持家」「貸家」「分譲」いずれも前年を上回りました。

■宮崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



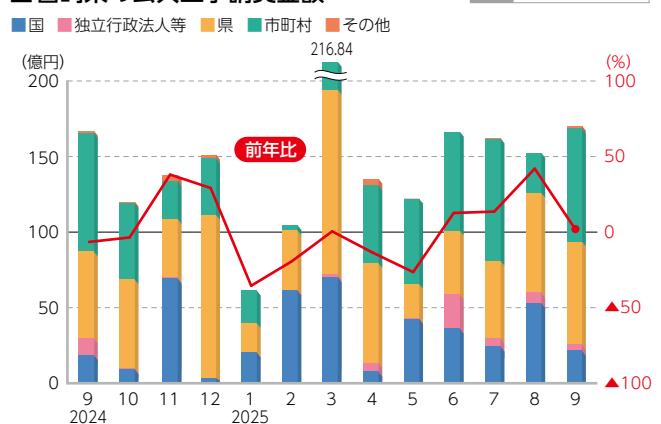
4.公共工事 4カ月連続で前年を上回る

9月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比2.0%増の約173億円となりました。

発注者別では、「独立行政法人等」「市町村」は前年を下回りましたが、「国」「県」「その他」が前年を上回りました。

■宮崎県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 低水準続く

9月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は件数が前年同月比1件増の3件、負債総額が同3.6倍増の約3億円となりました。

負債総額1億円以上の企業は、建築工事の1社でした。

■宮崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



鹿児島県の経済動向

(数値は2025年9月時点の公表値を参照)

鹿児島県の景気 | 緩やかな回復基調

鹿児島県の9月時点での景気については、生産活動は弱含んでおり、個人消費は回復しています。全体としては、緩やかな回復基調にあります。

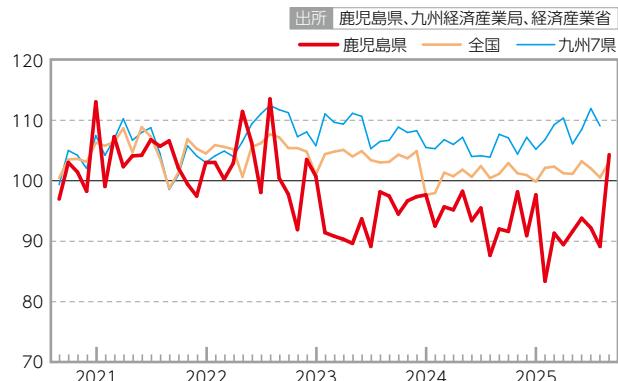
1.生産活動 | 弱含んでいる

9月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月を15.3ポイント上回る104.4となりました。

主要業種では、「電気・情報通信機械」「電子部品・デバイス」が前月を下回りましたが、「窯業・土石製品」「食料品」は前月を上回りました。

全体としては、弱含んでいます。

■鹿児島県の鉱工業生産指数(季節調整済、2015年=100)



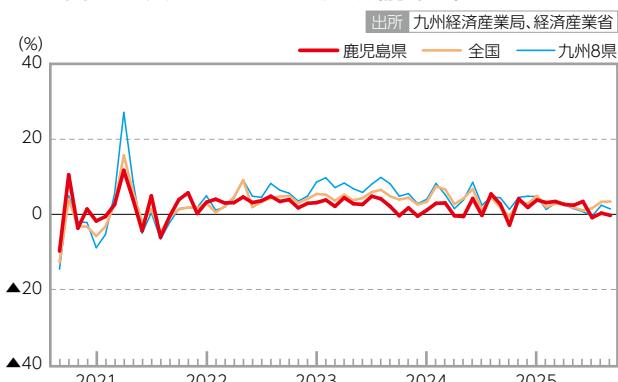
2.個人消費 | 回復している

9月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比0.3%減の約168億円となりました。

また、新車登録台数は前年同月比3.7%減の4,407台、コンビニエンスストア販売額は、同0.3%減の約117億円となりました。

全体としては、回復しています。

■鹿児島県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■鹿児島県の新車登録台数(前年比)





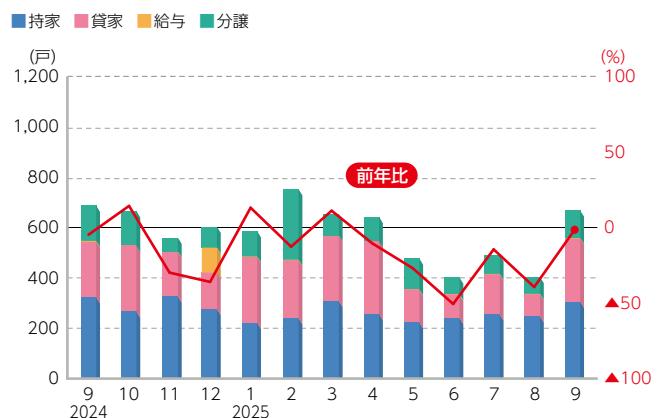
3.住宅建設 | 6カ月連続で前年を下回る

9月の新設住宅着工戸数は、前年同月比2.9%減の679戸となりました。

項目別では、「貸家」が前年を上回りましたが、「持家」「分譲」は前年を下回りました。

■鹿児島県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



4.公共工事 | 2カ月連続で前年を下回る

9月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比10.4%減の約419億円となりました。

発注者別では、「独立行政法人等」「市町村」「その他」は前年を上回りましたが、「国」「県」が前年を下回りました。

■鹿児島県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 低水準続く

9月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月と同水準の6件、負債総額が同36.2%減の約2億円となりました。

負債総額1億円以上の企業は、ありませんでした。

■鹿児島県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ

